

## だしのこ園の園児が防火パレード

11月6日、だしのこ園の園児たち28人が、防火パレードに参加しました。これは、秋の火災予防運動の一環として行われたものです。当日は、天候にも恵まれ、だしのこ園を出発した園児たちは「火の用心、マッチ1本火事のもと」と元気の声で沿道の人に呼びかけながら男坂通り、ピフレ田沢湖店までパレード。到着後には、住宅用の火災警報器の普及を図るため、買い物客に啓発チラシを配布するなど、火災予防運動に取り組んでいました。

大きな声で火災予防を呼びかける園児たち。



## 第13回仙北市民卓球大会

11月5日、第13回仙北市民卓球大会が角館中学校体育館で開催され、選手たちが白熱した試合を展開しました。成績は次のとおりです。

※各種目1位・敬称略

**団体戦** AFCTT **個人戦** ■一般男子1部 須藤健 (Departure) ■同2部 三河研太郎 (てくてく倶楽部) ■同3部 田口達生 (田沢湖スポーツクラブ) ■一般女子1部 大和田凜 (角館高校) ■中学校男子 浅利翔月 (神代中学校) ■小学生 三河航太 (てくてく倶楽部)



息詰まる熱戦が繰り広げられました。



11月10日、市役所角館庁舎に受賞報告に訪れた皆さん。

10月12日、秋田県老連創立55周年記念秋田県老人クラブ大会が秋田県民会館で開催されました。式典では地域の活動に当たり功績のあった団体や個人が表彰されました。受賞者は以下のとおりです。〈敬称略〉

秋田県老人クラブ連合会創立55周年記念

## 秋田県老人クラブ大会

**秋田県知事表彰【育成功労者表彰】** 角館町地区老連副会長 (広久内寿会会長) 高橋光  
**秋田県老連会長表彰【育成功労者表彰】** 角館町地区老連副会長 (九六会会長) 藤原久榮 / 田沢湖地区老連監事 (東前郷福寿クラブ会長) 羽崎勝宣  
**【育成従事者表彰】** 角館町地区老連 会計担当理事 草薙洋  
**【優良老人クラブ表彰】** 田沢湖地区老連「荒町金勢寿会」会長 高橋達  
**秋田県老連「活動賞」(健康活動部門)** 西木町地区老連「楽寿会老人クラブ」会長 赤倉正男  
**秋田県老連会員増強運動特別賞** 田沢湖地区老連 高野若駒クラブ 会長 藤原助一 / 田沢湖地区老連 向生保内朝日クラブ 会長 御崎昭夫 / 田沢湖地区老連 卒田もみじ会 会長 信田幸雄 / 角館町地区老連 さくらクラブ 会長 星宮忠清 / 西木町地区老連 寿楽老人クラブ 会長 小西五郎 / 西木町地区老連 西心会老人クラブ 会長 石川昇 / 西木町地区老連 上荒井老人クラブ 会長 伊藤哲雄  
**全国老連1円ポスト募金感謝状** 田沢湖地区老連 / 角館町地区老連 / 西木町地区老連



## 森林再生を願いサクラの苗木を植樹

11月3日、旧角館スキー場跡地で平成29年度緑の募金公募事業として、サクラの苗木の植樹が行われました。この事業は(株)花葉館・植栽グループが主催し、ふるさとのシンボリックな森林の再生を目的に、(公社)国土緑化推進機構の支援や地域の方々の協力で行われたものです。当日は地元住民や市老人クラブ連合会の会員など約60人が参加し、オオヤマザクラ30本の苗木を丁寧に心を込めて植樹しました。

協力して穴を掘りサクラの苗木を植樹する参加者。



## 秋の火災予防運動駆け付け訓練

11月5日から11日まで「秋の火災予防運動」が実施されました。初日には、仙北市管内3か所で駆け付け訓練が行われました。この訓練は、火災発生時に消防団員が迅速に災害現場へ駆け付けることができるよう、毎年行っているものです。これからの季節、気温が低くなるにつれて空気が乾燥してきます。火災が非常に発生しやすい時期となりますので、くれぐれも火の取り扱いには気をつけましょう。



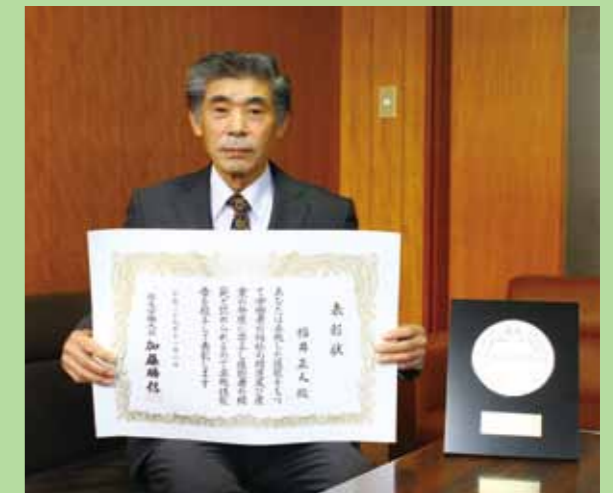
市役所田沢湖庁舎前駐車場で行われた駆け付け訓練。

厚生労働省は、このほど、平成29年度の卓越した技能者(通称「現代の名工」)の表彰対象者149人を決定し、11月6日に東京都内のホテルで表彰式が行われ、秋田県からは2人、仙北市から榊細工職人の福井正人さん(68歳・角館町)が選ばれました。

昭和42年に創設したこの制度は、卓越した技能を持ち、その道で第一人者と目される技能者を表彰するもので、技能の世界で活躍する職人や技能の世界を志す若者に目標を示し、技能者の地位と技能水準の向上を図るものです。福井さんは、昭和41年から50年以上榊細工に従事し、父次郎さんから「型もの」を学び、後に伝統工芸士武野十一さんに「たたみもの」の技を教わり、「型もの」では、伝統的製法を継承している唯一の職人です。受賞歴も多く、榊細工の最高峰「角館町榊細工伝統工芸展」では、最優秀賞にあたる秋田県知事賞を4回受賞、優秀賞も多数受賞しています。平成28年9月の「日本スポーツマスターズ2016秋田大会」では、高円宮妃お成り記念献上品を製作しています。

また、後継者育成にも力を注ぎ、今年伝統工芸士になった米沢研吾さんの指導育成・技能伝承に

## 「現代の名工」に福井正人さん



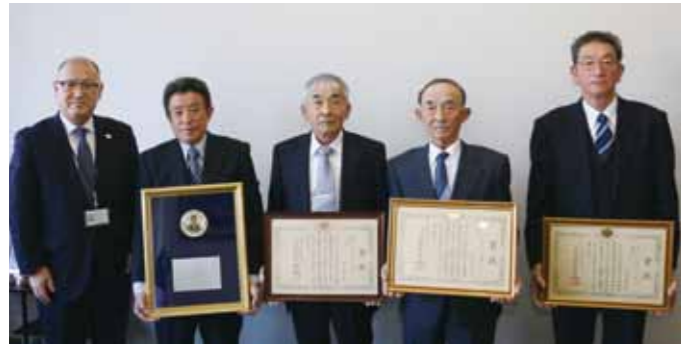
「現代の名工」に選ばれた福井正人さん。

あたったことも大いに評価されました。

門脇市長へ報告に訪れた福井さんは「受賞により自分自身が変わるわけではないが、賞の重みを感じている。自分の持っている技能を一層レベルアップし、品質など納得いただく商品の製作に取り組むだけ。少しは創作活動の時間をもちたい」と話しました。



右から畠山良夫さん、木村明夫さん、田口春美さん、若松金男さん、門脇市長。



## 第140回秋田県種苗交換会

10月31日から11月6日まで、由利本荘市で「第140回秋田県種苗交換会」が開催され、農作物等総出品数1922点の中、仙北市からは、木村明夫さんの葉たばこ、畠山良夫さんのハウレンソウ、田口春美さんの乾牧草が秋田県知事賞に輝きました。また、ハウレンソウで若松金男さんに顕彰状が贈られました。

### 【受賞者・敬称略】

顕彰状 **ハウレンソウ** 若松金男 **秋田県知事賞** (秋田県たばこ耕作組合組合長賞) **葉たばこ** (第1パーレー種たいへい) 木村明夫 **秋田県知事賞** **ハウレンソウ** (サンホープセブン) 畠山良夫 **乾牧草** (リードカナリーグラス) 田口春美 **2等賞** **葉たばこ** (第1パーレー種たいへい) 黒澤輝夫 **キャベツ** (あさしお) 鈴木朝吉 **ネギ** (ホワイトスター) 草薙晃 **スプレーギク** (シューセレモニー) 三浦猛 **ダリア** (影法師) 高橋勉 **リンドウ** (深山ラブ3) 真崎勇 **リンドウ** (夢ハイジ4号) 小松頭悦 **3等賞** **葉たばこ** (第1パーレー種たいへい) 藤井行忠 **葉たばこ** (第1パーレー種たいへい) 門脇政広 **ゴボウ** (柳川理想) 千田吉栄 **コマツナ** (里きらり) 伊藤美弘 **ヤマノイモ** (神代1号) 草薙福雄 **ダリア** (朝日てまり) 古郡喜久悦 **輪ギク** (神馬) 小松頭悦 **民芸品** (籐細工籠) 富木真喜子

笑顔で合併契約を締結。左から黒沢議員、安藤代表理事、佐藤会長、門脇会長、門脇市長。



11月15日、田沢湖・角館観光連盟と市内3観光協会の合併契約調印式が田沢湖総合開発センターで行われ、来年4月から「田沢湖・角館観光協会」を設立することになりました。平成17年の町村合併で仙北市誕生後も旧町村単位で継続していた観光協会は、今後効率的な運営を図っていくこととなります。合併後の事務所は秋田内陸線角館駅に隣接する「仙北市憩の場角館スタシ

会社や事業宣伝の手法を学ぶ

## 広報勉強会



講師の長沼史宏氏

11月10日、仙北市と桜の保全活動と産業振興に関する協定を締結している東京のインフォテリア株式会社から長沼史宏広報・IR室長を講師に迎え、広報勉強会が田沢湖総合開発センターで開催されました。

企業などで長年広報の担当として培った経験をもとに「お茶の間にもリーチする！『露出戦略から逆算した話題作り』～地元の話題を全国に発信する極意とは？」と題し行われた勉強会で長沼氏は、企業や製品のPRについて「お茶の間の関心ごとが何か常にアンテナをはり、旬の話題に絡んだ露出をしていくことが有効だ」と話しました。勉強会後には、PRの手法について質問が出るなど、参加者の熱心さがうかがえました。



長沼氏の話に聞き入る参加者。

## 市内3観光協会と田沢湖・角館観光連盟が合併調印

オン」に設置し、各地区に支部を置きます。

調印式では、同観光連盟会長で田沢湖観光協会の佐藤和志会長、角館町観光協会の安藤大輔代表理事、西木町観光協会の門脇健郎会長が出席し、契約書に調印しました。また、門脇市長と市議会の黒沢龍己議員が立会人を務めました。佐藤会長は「観光施策を強化し、さらなるブランド構築を図りたい」と話しました。

水土里ネット西木

## 第11回施設見学会

「大切な水」4年 赤倉光莉

頭首工では、ふだんは入れない管理橋の上に行ったり、機械室ですごく大きな水門を動かす機械を見たりしました。ふだん見られないところで、たくさん勉強ができてうれしかったです。浄水場では、ふだんわたしたちがのんでいる水はたんさんをぬいていることや機械を自動で動かしていることがわかりました。また、1日550トンもの水をろかをしていて75kmの長さの水道管があることも初めて知りました。下水処理場では、よごれた水をきれいにして川にもどしたり、水にとけないものはながさないようにしていることなどがわかりました。いろんなところを見学してみて、これから、水を大切にしていきたいと思いました。例えば、お風呂では、使ったお湯や水をせんとくなどに使ったり、手あらいで、水をだしっぱなしにしないように使いたいです。これからも水がずっときれいに使えるように使いたいです。



児童たちは各施設の役割を学びました。(宮田頭首工)

水土里ネット西木(仙北市西木土地改良区:伊藤長三理事長)が主催する「第11回施設見学会」が10月25日に開催され、西明寺小学校4年生24人が参加しました。

頭首工や浄水場、下水処理場を担当者から説明を受けながら見学し、水のはたらきや大切さを学びました。児童は真剣な表情でメモを取りながら話を聞き「質問はありませんか?」の問いかけには、多くの児童が手をあげていました。

陸上自衛隊第9音楽隊コンサート

## 響き渡る多彩な演奏



幅広い演奏で聴衆を魅了しました。

11月5日、仙北市民会館で「陸上自衛隊第9音楽隊コンサート」が開催されました。

この日は、クラシック音楽から秋田県民歌まで、多彩な楽曲をしっかりと、時にはコミカルに演奏し、聴衆を楽しませました。さらにアンコールで、行進曲 凱旋が演奏されると、満員の客席からは大きな拍手が送られました。

コンサートの開催にあたり、仙北市自衛隊家族会の皆さんからたくさんのご協力をいただきました。

仙北市・常陸太田市・秋田市

## 三市連携交流提携10周年

佐竹氏が常陸から秋田へ国替えしたことを縁として、仙北市・秋田市・茨城県常陸太田市は、平成19年に三市連携交流提携を結んでいます。

このたび、交流提携締結から10年の節目を祝う式典が11月11日に常陸太田市で開催され、三市の関係者約180人が見守る中、市長および議長による連携交流共同宣言書への署名が行われました。

宣言書では、将来にわたって三市の市民の友好関係、市勢をさらに発展させることを確認し、交流の絆がより強く結ばれました。



連携交流共同宣言書に署名し、がっちり握手。